

17 森のつながり

松ぼっくりと松葉で「親子つながり」、松葉とヒイラギの葉で「ちくちくつながり」・・・と自然の中にあるものを観察して、さまざまなものの中から共通した性質を見つけ出し、次々に結び付けていく活動です。

自然を観察し、「つながり」を見つけることによって、自然に対する見方も変わってくることでしょう。



時 期	通 年 (積雪時不可)	所要時間	1 時間程度	活動場所	自然の家周辺
対 象	小学生以上	人 数	制限なし グループで行う場合は1 グループ3～6人		
準備物	自然の家で貸し出すもの			団体や個人で準備するもの	
	☐ 画板 ☐ 看板「この先進めません」 見本			各グループに ☐ 白い画用紙 ☐ セロハンテープ ☐ 筆記用具（マジックやクレヨン） ☐ ビニール袋 ☐ 腕時計	
活動の手順	活動の実際	1 活動の説明			
		(1) ゲーム方法 ・ 森の中に入って、共通した性質＜＝つながり＞のあるものを見つける。 ※ドングリと松ぼっくり等の実物を見せて、この2 つは同じ「実」なので「実つながり」、松ぼっくりと松の葉は同じ松なので「親子つながり」・・・など例を示して説明するとよい。 ・ 次々と共通点を見つけてつなげていく。 ・ 見つけたものはビニール袋等に入れる。 ・ 時間が来たら（探す時間は 20 分程度）集まって、画用紙に採集したものをセロテープで留め、「～つながり」というように、どんなつながりがあるかを書く。 ・ 一度使った"つながり"は、再度使わないようにする。 (2) 注意事項 ・ 自然を大切にし、必要以上のものは採集しない。 ・ グループで一緒に行動する。 ・ ウルシ、ツタウルシに気を付け、遊歩道を歩く。 ※遊歩道以外の場所を通るとウルシに触れてしまうことがある。 ※実物を見せて確認するとよい。 2 集合時刻を確認する。 3 グループごとに見つけに行く。 4 時間になったら集合し、グループごとにつなごうを画用紙に書く。 5 画用紙を見せながら発表会を行う。			
備 考	1 持ってくるできないものは、スケッチさせることで対応します。 2 どんなつながりが答えを伏せて、他のグループに考えて当てさせるような発表の仕方 も可能です。				

「森のつながり」参考：日本教育科学研究所 IORE SHEET